

# 佐世保市立大久保小学校の結果・考察・改善策について

住 所：佐世保市東大久保町9-10

校長名：佐藤 正実

児童数：136 名

学級数： 6 学級

	成 果	課 題	改善に向けた取組
国 語	<p>○国語 A は、平均を大きく上回った。 特に「書くこと」の領域では、平均を大きく上回った。</p> <p>○国語 B は、平均を大きく上回った。 特に「書くこと」「読むこと」の領域で平均を大きく上回った。</p>	<p>○国語 A では、文中における主語と述語に注意し文を書き直す問題の正答率が低い。</p> <p>○国語 B では、話し手の意図を捉えて書いたり、目的に応じて詳しく書いたりする記述式の解答に誤答がある。</p>	<p>○低学年から、主語と述語の関係を意識して文章を書かせる。</p> <p>○記述式の活用問題に取り組みさせる。</p>
算 数	<p>○算数 A は、平均を大きく上回った。 特に「数量や図形についての技能」の力が向上していることがわかった。</p> <p>○算数 B は、平均を大きく上回った。 特に「量と測定」の領域で平均を大きく上回った。</p>	<p>○算数 A では、「小数の除法」と「円周率の意味の理解」に関する問題の正答率が低い。</p> <p>○算数 B では、棒グラフや帯グラフから読み取ることができるところを適切に判断する力に課題がある。</p>	<p>○習熟度別学習や少人数学習の指導形態の工夫を行い、「個に応じた指導」を手厚く行う。</p> <p>○グラフを作図する時には、縦軸横軸の数値の意味を捉えさせる。</p>
理 科	<p>○平均を大きく上回った。 特に「エネルギー」の領域で平均を大きく上回った。</p>	<p>○「より妥当な考えをつくりだすために、実験結果を基に分析して考察し、その内容を記述する問題」の正答率が低い。</p>	<p>○授業の中で、グループ等で実験後の考察を述べ合う、対話的な学習を行う。</p> <p>○学習ノートに実験の目的、結果、自分の考えを記述する時間を確保する。</p>
児 童 質 問 紙 調 査 の 結 果 か ら	<p>○規律意識、学習習慣、生活習慣、学習意欲に対する回答で、8割の項目が県や全国を上回った。 特に「学校のきまりを守っている」「自分にはよいところがある」「いじめはいけないことである」「家庭で予習復習をする」「将来の夢や希望がある」の回答が大きく平均を上回った。</p>	<p>○国語 B・算数 B の問題に対して、解答時間が十分でなかったと回答する児童がいた。</p>	<p>○日頃から作業に制限時間を設けて、取り組みさせる。</p> <p>○朝読書や授業中の音読で活字に対する抵抗をなくし、「読む」力を向上させる。</p> <p>○チャレンジタイムや宿題で、活用力を身につける問題を与え、粘り強く読み取る技能を身につけさせる。</p>